

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	自転車の走行空間について
調査期間	平成 29 年 7 月 25 日（火曜）～8 月 7 日（月曜）
設問数	5 問（分岐設問のぞく）
対象モニター数	3,038 名
回答モニター数	2,249 名（74.0%）

【調査結果概要】

神戸市では、自転車と歩行者の双方にとって安全で快適な道路空間を創出するため、自転車走行空間の整備を進めています。現在は主に、「自転車レーン」と「自転車通行部分」という形態で整備を行っています。

今後の施策の取組みを考えていくうえでの参考とさせていただくため、市民の皆様の、自転車の走行空間に関する意識をお伺いしました。

自転車走行空間の整備については、安全性の面のほか環境面の視点からもご意見をいただき、8割の方から、「今後も整備を進めるべき」とのご意見がありました。

一方で、自転車走行空間整備後に「安全性が向上した」と感じた方は約 5 割であり、自転車レーン上の路上駐車対策や、自転車利用者へのルールの周知徹底とマナー向上を求めるご意見を多くいただきました。

この度の結果や利用状況などを踏まえ、今後の自転車走行空間整備のあり方を検討していきます。

【自転車走行空間の整備形態】

- ①自転車レーン : 主に歩道のある道路で車道上の一部を青く着色
「自転車は車道走行が原則」であるため、神戸市では、自転車レーンを中心に自転車走行空間の整備を進めている。
- ②自転車通行部分 : 歩道上で自転車の通行が可能な部分をベージュ色に着色
車道に自転車レーンを整備する幅員がない道路で大型車が多い場合や、住宅地内の主要な道路などで整備している。

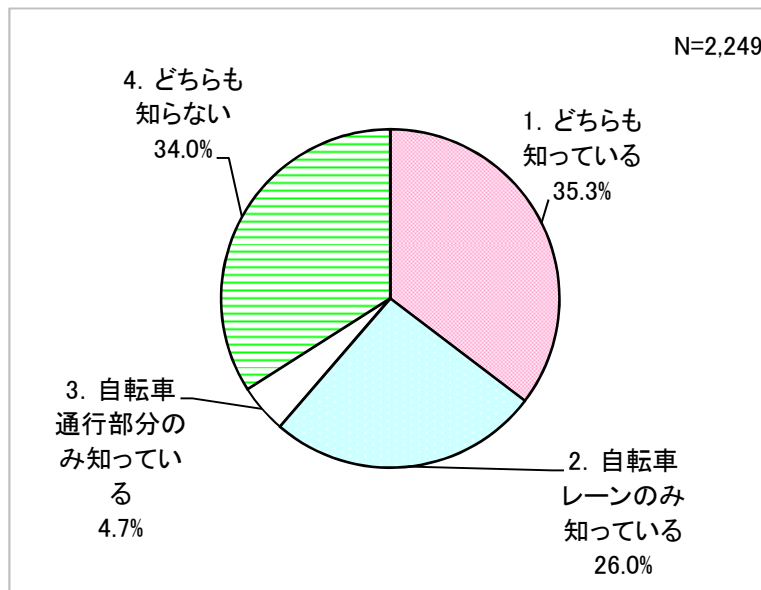


車道上の自転車レーン（兵庫区 国道 28 号）



歩道上の自転車通行部分（灘区 灘三田線）

問1 車道上の自転車レーンや、歩道上の自転車通行部分の通行ルールを知っていますか。



【自転車レーンのルール】

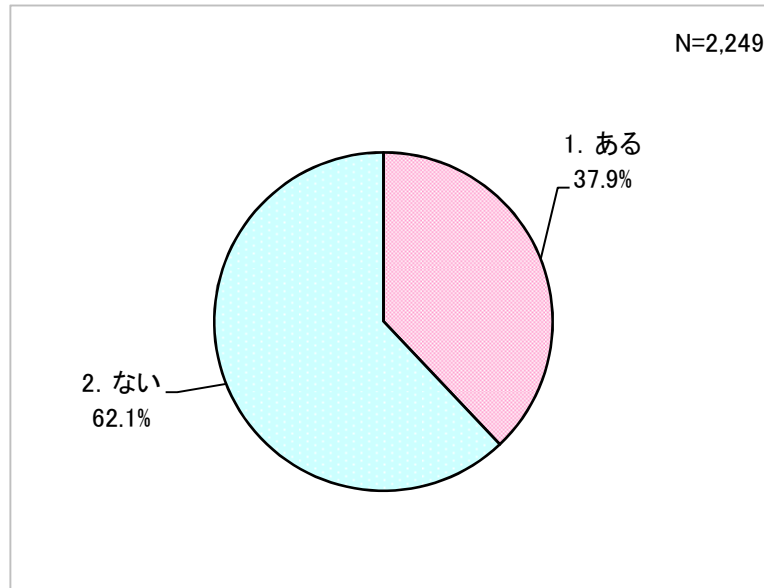
- ・自動車と同じ方向に左側通行で逆走（右側通行）は禁止
- ・自転車レーン内は一列で走行
- ・他の自転車がある場合は、後方を確認のうえ右側より追い越す
- ・停車車両がある場合は後方を確認し車道側を迂回、バス停にバスが停車中の場合は一旦停止しバスの発車まで待つ

【自転車通行部分のルール】

- ・双方向の通行が可能
- ・通行部分指定以外の自転車の通行は禁止
- ・通行部分指定内に歩行者がいる場合は、歩行者の通行を妨げてはいけない

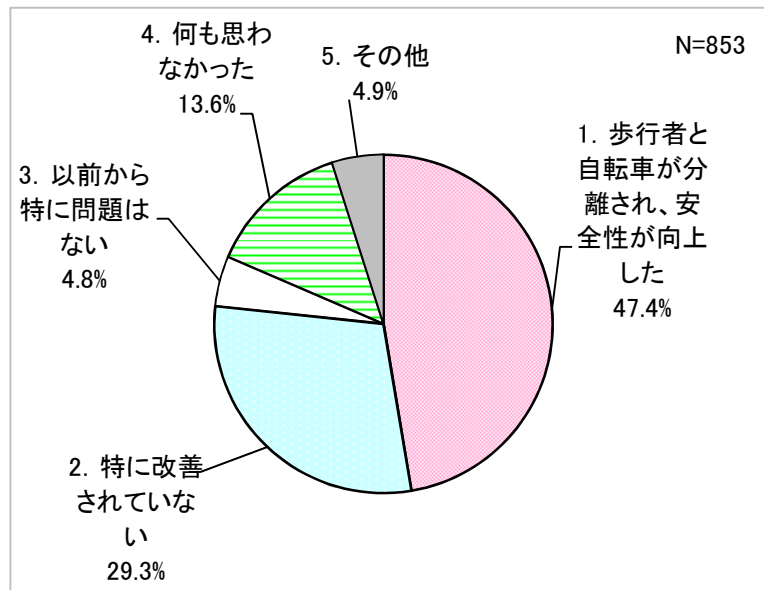
問2

車道上の自転車レーンや、歩道上の自転車通行部分など、自転車の走行空間を整備した道路についてお聞きします。自転車の走行空間を整備した道路の歩道上を歩いて通行したことがありますか。



問2-1

自転車の走行空間の整備後に、歩道上を歩いて通行した時、安全性について感じた点をお答えください。



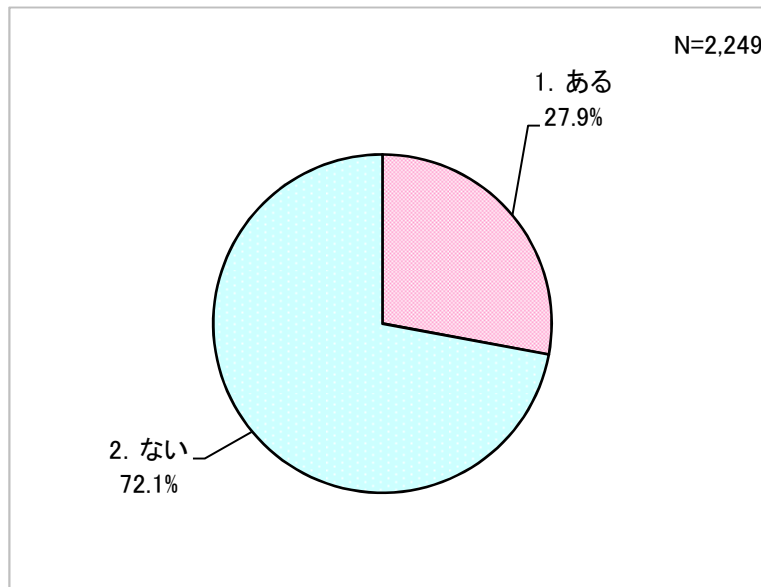
「6. その他」

- ・自動車の路駐であまり意味がない気がする
- ・向上していないかもしれないが整備すべき
- ・ルールを守らない人が多い

など

問3

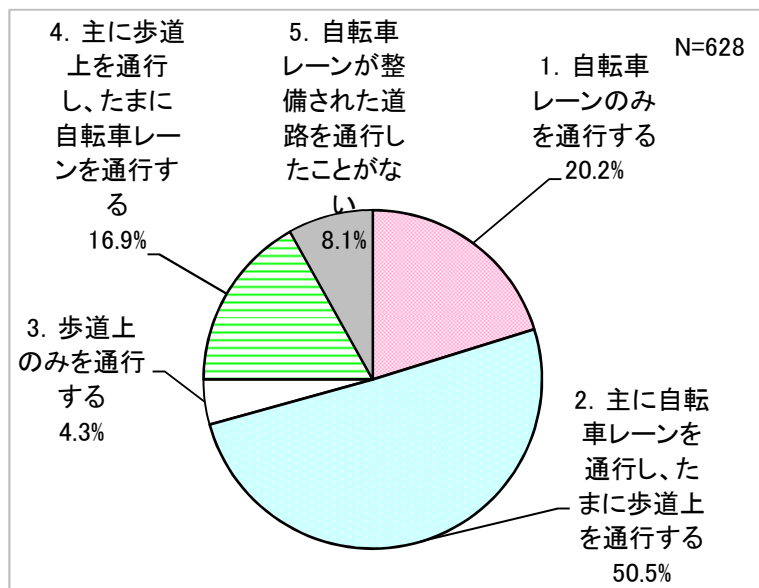
車道上の自転車レーンや、歩道上の自転車の通行部分指定など、自転車の走行空間を整備した路線を、自転車で通行したことがありますか。



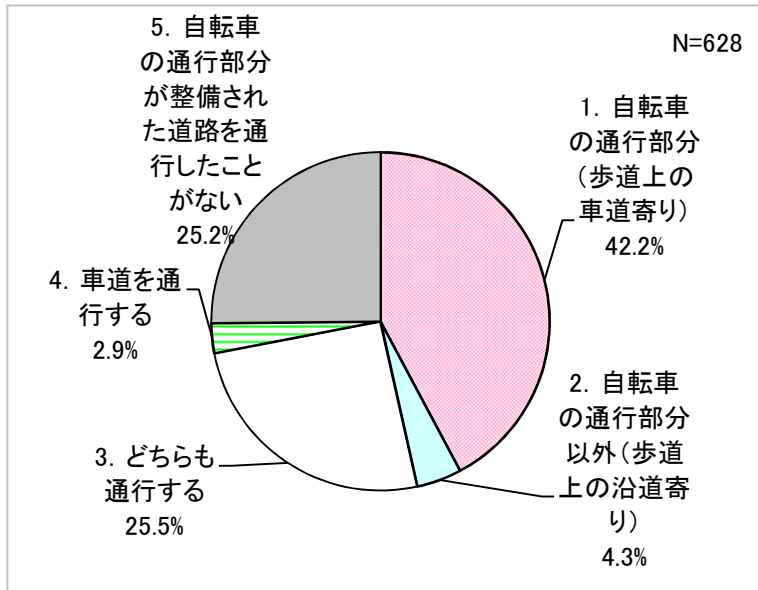
<自転車の走行空間を整備した路線を、自転車で通行したことがある方>

問3-1 普段、自転車で道路のどの部分を通行していますか。

(1) 車道上の自転車レーンの場合

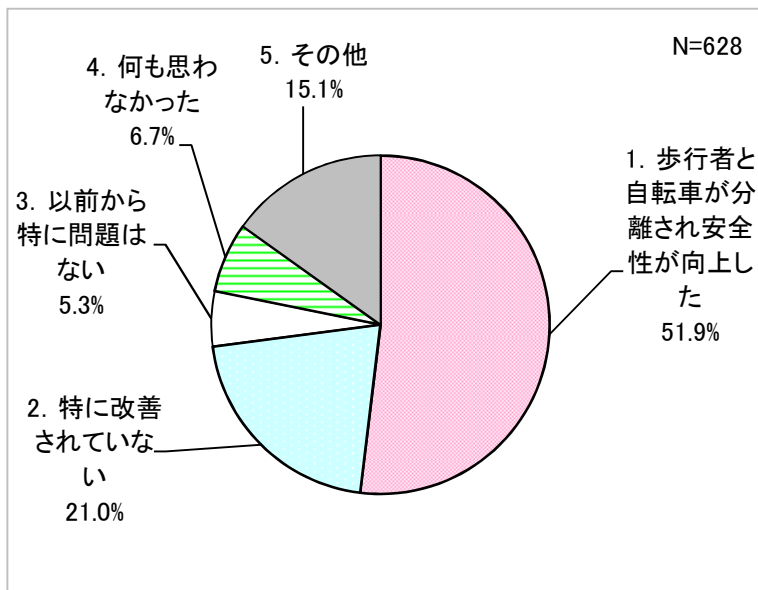


(2) 歩道上の自転車の通行部分指定の場合



問3-2

自転車の走行空間の整備後に、自転車で通行した時、安全性について感じた点をお答えください。

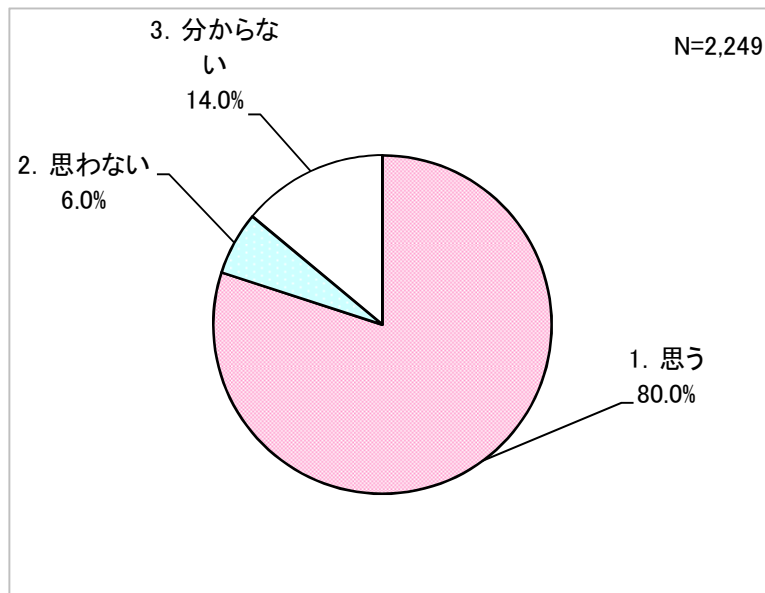


「5. その他」

- ・ルールがもっと周知されれば良くなると思う
- ・車が駐車していて走りにくい
- ・車との距離が保てていいと感じた

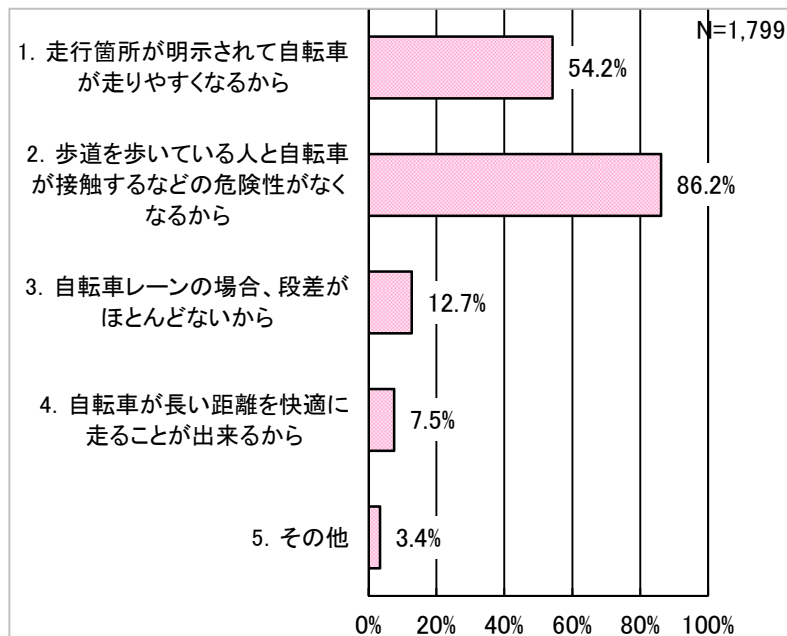
など

問4 自転車走行空間の整備を今後も進めるべきと思いますか。



<自転車走行空間の整備を今後も進めるべきと思う方>

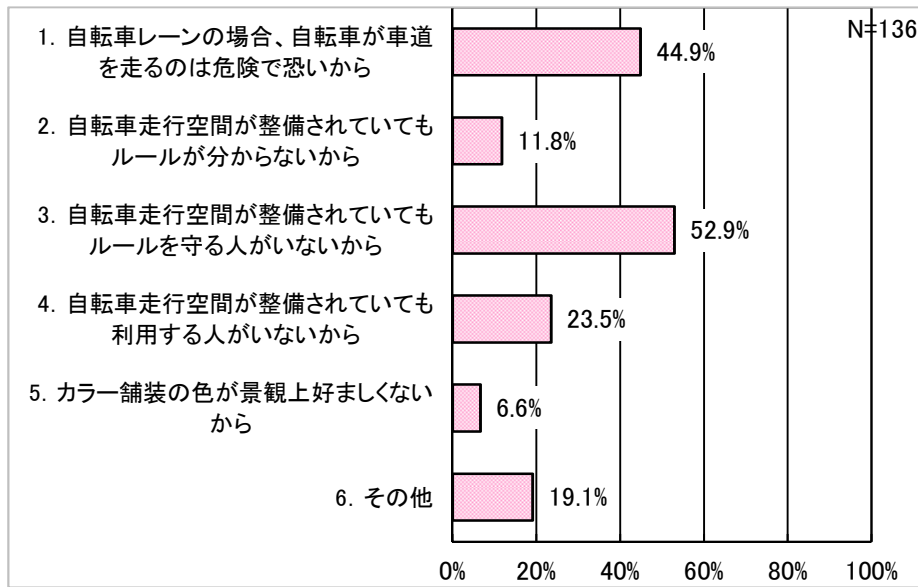
問4-1 自転車走行空間の整備を今後も進めるべきだと思う理由を選んでください。(2つまで)



「5. その他」

- ・エリアによりこの方法はとても良いと思うが、狭い道路や交通量によっては unnecessary な場合もあると思う
- ・自動車の運転時に自転車専用のレーンがあれば運転もしやすくなる
- ・車道を走るのが怖かったが、車とも分離されて安心
- ・歩道に縁石をつけて、歩行者とわけてほしい。自転車も歩行者も安全だから など

問4-2 自転車走行空間の整備を今後進めるべきとは思わない理由を選んでください。(2つまで)



「6. その他」

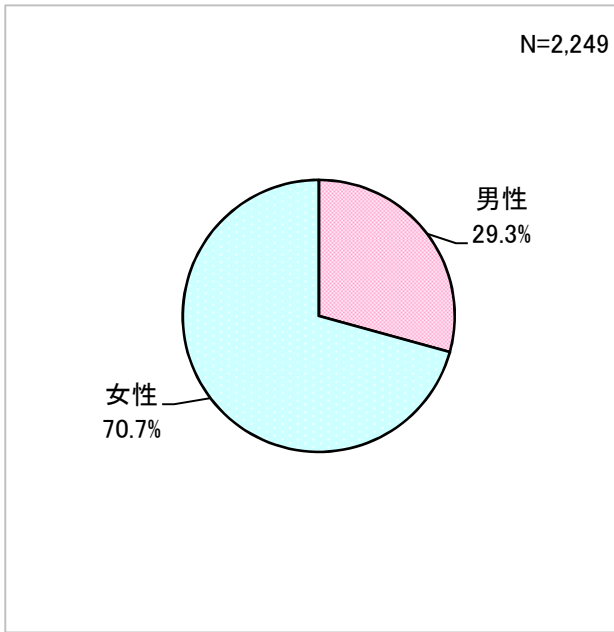
- ・ 自転車専用レーンに車がよく止まっていて余計に危ないから
 - ・ 設置エリアが中途半端
 - ・ 費用対効果として評価に値しない
 - ・ 自転車に乗る人のマナー向上が必要
- など

問5 自転車走行空間について、ご意見、ご要望があればお聞かせください。

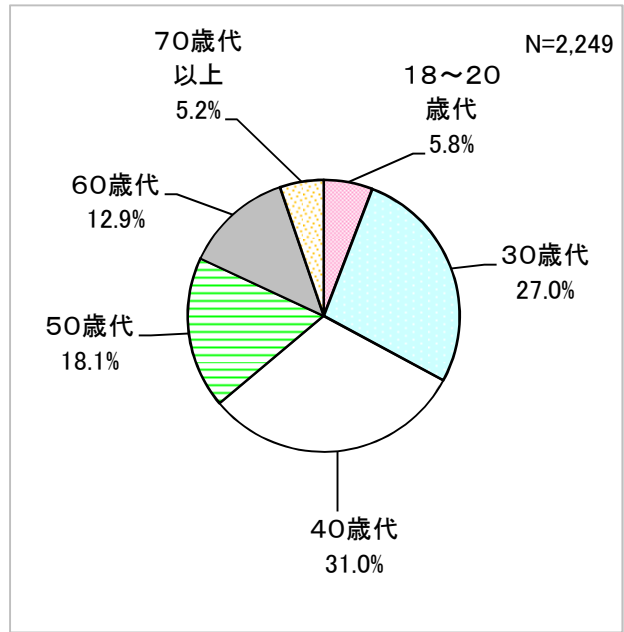
- ・ 自転車との接触は本当によく聞きますし、子供がいるものとしては自転車走行空間があるのは安心です。もっと増えて欲しい。
- ・ エコ思想により自転車はこれからも増えてくると思われますので専用道路は必要と思われます。
- ・ 歩道上ではなく、道路を色分けして自転車走行空間を作っているものは、自分はいいいけれど子どもには利用させたくないの(危ないの)で結局歩道を通行させています。
- ・ 歩行者にとっても、自転車利用者にとっても安心、快適の通行に、自転車走行空間の整備は、必要と思う。
- ・ 自転車の走行マナーが改善しないことには、設備を充実させても、変わりないと思います。自転車通行者にもっとペナルティを科してもよいのでは。関西地方、特に大阪・神戸は交通ルールを守らない自転車通行者が多いように感じます。
- ・ 自転車レーンのない道路の場合、歩道を走る自転車がが多く、歩行者が危険を感じる事が多々ある。
- ・ 事故が減るように、自転車走行空間を増やして欲しいです。
- ・ 中途半端な距離しか作れない所なら別に無理して作らなくても(税金の無駄遣いと言われても仕方ない)いいと思います。
- ・ 日常的に自転車に乗らない人は、なかなかルールを知る機会がないので、市の配布新聞などで大々的に発信していくべきだと思います。
- ・ 兵庫区など一部の道路にあり、とてもうらやましく思います。もっと神戸市内全域に広がってほしいです。歩行者のためにも自転車の運転手のためにも。

全1,079件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

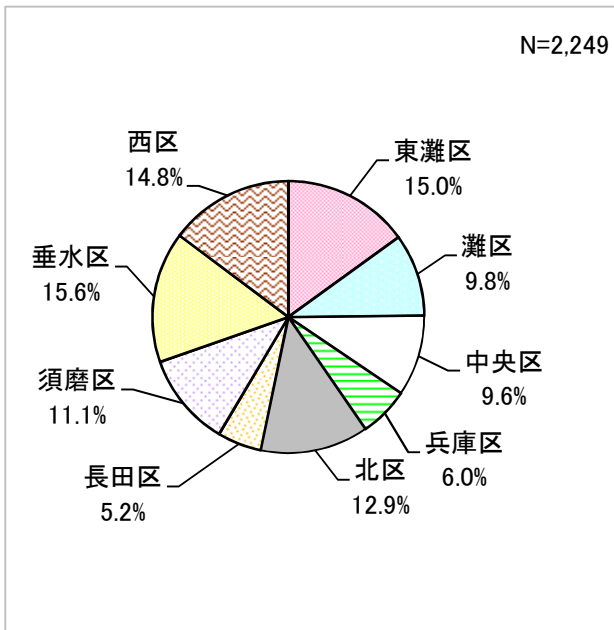
【性別】



【年代】



【居住区】



【職業】

